

第1回

出雲市要保護児童対策地域協議会
& 島根県立大学出雲キャンパス共同企画

児童虐待防止と対策講座

地域で子どもの育ちを支援する

演題

**育てにくさ・育ちにくさに
どう向き合っていくか**
- どのように地域をつくっていけばよいか -

講師

牧 真吉 氏 (日本福祉大学教授・精神科医)

～講師プロフィール～

名古屋市の児童相談所、中央療育センター長、児童福祉センター長（所長以外の15年間は常勤（専属）精神科医として勤務）を歴任し、発達障害児、乳児院や児童養護施設に入所している子ども、さらには児童虐待のケースなどの治療・臨床を20年以上続けてきた。現在は日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授の他、名古屋市子ども適応相談センター、名古屋中央児童相談所においてスーパーバイザーを務める。

著書に『自閉症スペクトラムの子どもと「通じる関係」をつくる関わり方』、『子どもの育ちをひらく』、『子どもの精神医学』など。

報告

「島根県における児童虐待対策について」

講師：三成 洋 氏(島根県出雲児童相談所所長)

参加費無料

平成29年6月17日(土) 13:20～16:20
島根県立大学出雲キャンパス 2号館3階 大講義室

【お申込み・お問い合わせ先】

氏名(学生の方は学年も)を明記し、6/12(月)までに下記までお申し込みください。

担当：小田香澄 金山俊介(島根県立大学出雲キャンパス 3号館3階 共同研究室)

E-mail：s-kanayama@u-shimane.ac.jp

電話(内線)：5391